

10/27(金)の行事



報道発表資料の配付日時 10月20日(金)

<p>発表項目 (行事名)</p>	<p>てん菜輸送に係る鹿児島県徳之島関係者との意見交換について</p>	
<p>概要</p>	<p>○ てん菜の輸送に従事するトラックドライバーの人手不足が深刻化する中、北海道糖業(株)と鹿児島県徳之島の南西糖業(株)が連携し、試行的に、北海道と徳之島のトラックドライバーの相互交流に取り組んでおり、本年8月から、鹿児島県のトラックドライバー2名の方々を、順次、(株)本別運輸(本別町)が雇用し、今シーズンのてん菜の輸送に従事しています。</p> <p>○ この度、鹿児島県徳之島の関係者が本別町を訪問し、本取組の継続・拡大に向けて、道内の関係者との意見交換を行います。</p> <p style="text-align: center;">記</p> <p>1 日時 令和5年10月27日(金) 10:30 から</p> <p>2 場所 (株)本別運輸(本別町南4丁目6番地1)</p> <p>3 トラックドライバー 伊仙町: 貞 純男 氏、徳之島町: 住 栄二 氏</p> <p>4 出席団体 【鹿児島県側】(有)南西サービス、南西糖業(株)、鹿児島県庁、(公社)鹿児島県農業・農村振興協会 【北海道側】北海道糖業(株)、(株)本別運輸、(一社)北海道農産協会、北海学園大学、北海道(農政部、十勝総合振興局)</p> <p>5 その他 本取組は、(一社)北海道農産協会が中心となり、北海道をはじめとした関係機関が連携し、サポートしています。</p>	
<p>参考</p>	<p>鹿児島県側関係者は、本別町での意見交換終了後、徳之島でさとうきびの収穫・輸送作業等に従事する交流人材の募集に向けて、十勝管内JAとの意見交換を行うなどの現地調査を実施する予定です。</p>	
<p>報道(取材)に当たってのお願い</p>	<p>道では、農業労働力の確保や基幹畑作物であるてん菜の生産振興のため、本取組の開始時から支援しています。全道のモデルとなる先進的な取組として、積極的な取材、報道をお願いします。</p>	
<p>他のクラブとの関係</p>	<p>同時配付 同時レク 記者レク</p>	<p>(場所) 北海道庁</p>
<p>その他</p>		
<p>担当(連絡先)</p>	<p>北海道十勝総合振興局産業振興部農務課 (担当: 高橋、黒柳) TEL 0155-27-8612 (直通)</p>	

てん菜の輸送に係るトラックドライバー等の鹿児島県徳之島との交流について

一般社団法人北海道農産協会

1 目的

原料てん菜の収穫期の輸送に従事するトラックドライバーの人手不足が深刻化する中、てん菜の収穫期に収穫繁忙期が異なる鹿児島県のさとうきびの輸送等を請け負っているドライバーに北海道に来ていただき、本道のドライバー不足の緩和を図る。

2 試行

将来的には全道的な交流（相互に繁忙期に不足するドライバー、オペレーター等を受け入れる。）に発展することを期待して、道農政部や当協会がサポートして当面は試行的に実施し、実施にあたっての様々な課題の把握と解決策の検討を行うものとする。

3 試行実施場所

本別町（及び本別運輸輸送エリア）

[北海道糖業株式会社本別事業所及び株式会社本別運輸]

4 試行交流先

鹿児島県大島郡徳之島町、伊仙町、天城町（徳之島）

[南西糖業株式会社及び有限会社南西サービス（農作業受委託調整センター）]

（農水省の労働力確保関係事業を活用し、県庁及び農業労働支援団体がサポート）

5 令和5年度の試行内容

令和5年8月から11月末まで徳之島のトラックドライバーが本別町に住み込み（北海道糖業が社宅を提供）、本別運輸が期間従業員として雇用（本別運輸が通勤用車両を貸与）し、農産物等（主にてん菜）の輸送業務に従事している。（R5.10.1現在、2名）

6 その他

R5-6期さとうきびの収穫期（R5.12～R6.3）に北海道からさとうきびの収穫・輸送作業等に従事する人材を募集することを試行。今回の事例を踏まえ、通勤用車両の貸与や宿舍の斡旋、交通費の補助、休日のレジャーの斡旋など受入人材のニーズに応じて柔軟な対応を検討するとしている。（糖業・JA関係者や生産者など）